花たちばな

高知学園短期大学学長就任に当たって

高知学園短期大学
学長　小島　一久

高知学園短期大学は、「世界の鐘」の呼び掛ける平和と友愛の精神を柱とし、学校法人高知学園の一員として昭和42年に栄養士養成課程を持つ食物栄養科を設置し開学しました。以来、栄養士、幼稚園教諭、保育士、臨床検査技師、歯科衛生士、看護師、保健師の食・医療・教育の分野にわたる学科、専攻科を設置し、専門的職業人1万4千6百名を超す有為な人材を輩出し、社会に大きく貢献しております。

大学の果たす役割は、教育・研究・地域貢献とされておりますが、先ずは、教育体制の充実を図りたいと考えております。最近入学する学生は、ほとんどが県内高等学校出身者で占められ、卒業後も県内に就職する学生が多くなっております。しっかりした教育体制のもと人間性や社会性を兼ねた専門的職業人を育成することが、本県の関係分野のレベルアップにつながるとともに、県民の信頼を得て、本学の存在価値を高めることになりますし、人材育成で大きな地域貢献になると考えております。

また、少子高齢化社会の到来で、全国的にも高齢化率がトップクラスの本県が掲げる「日本一の長寿県構想」の実現に食・医療の面で貢献するとともに、男女共同参画社会の実現を目指した子育て支援の一環として、幼児教育に携わる本学の卒業生の果たす役割も今後、ますます大きくなってまいります。

本学としてはこうした時代の要請を受け地域に貢献し、全国的にもハイレベルで存在感のある大学を目指したいと考えております。卒業生の皆様の更なるご支援、ご指導を賜りたいと存じますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

高知学園短期大学　看護学科
学科長　矢野　智恵

高知学園短期大学看護学科は平成20年で7年目を迎えることとなりました。これまで280名余りの卒業生を輩出してまいりました。毎年7～8割の卒業生が県内に就職、ある一定、寄与できていることは進学しておりますが、県内に就職する看護学科設置の目的には看護師の育成と本学看護学科で学び、看護師免許を取得することのできる一定、寄与できていることは進学しておりますが、県内に就職する看護学科設置の目的は、専門的知識を教授し、科学的思考・問題解決能力を養い、かつ実験や実習を通じて実践能力を身につけ、社会の健康問題を人々とともに解決し、健康生活の向上に貢献できる豊かな人間性・創造性をもった看護者を育成する。」という理念のもとに教育に取りくんでまいりました。初代学科長の山﨑美恵子先生は、学生に対し高等教育機関であり短期大学で看護学を学ぶ意義や看護学生としての基本的姿勢を常に説き、我々教員にも大学人としての能力を高めつつ、価値や信念を互いに共有しながら学生の教育に努力することを求められております。今なおそれは、看護学科では、さらに一人ひとりの学生の学びの過程を大切にしながら、さらに成長につなげる教育、課外活動での学びにおいても、先輩と後輩、そして学生と教員とのつながりを大切にする取り組みが、卒業生、先輩と人とのつながりを大切にする等にできるための仕掛けづくりに取り組んでいきたい。

1期生は23年度に臨床4年目となる羽ばたいた第1期生は現場でチームリーダーとして活躍しているという嬉しい知らせも聞こえてくるよう

ごあいさつ

高知学園短期大学専攻科地域看護学専攻
専攻長　池田　恵美子

平成23年度に創設された高知学園短期大学専攻科地域看護学専攻は、看護師免許を取得した後、公衆衛生看護学を修め保健師免許を、養護教諭一種免許状については選択で、取得する課程です。また、専攻科では独立行政法人大学評価・学位授与機構の必要とする単位を取得することにより「学士（看護学）」の学位が取得でき、卒業後の学びの選択肢を広げ、生涯成長し続ける力につなげています。

専攻科のカリキュラムは講義と実習、修了研究の三本柱で構成されています。学生は、講義による科目履修を終えた後、高知県下の保健所や市町村保健師のもとで、地域住民の健康を守る活動について学びます。専攻科での経験は、「対象者の健康を守り生活の質を豊かにする」という看護の軸を持ちながら課題解決に向けて他者と協力する力を育てます。

病院から在宅へという医療制度改革の流れの中で、地域で生活する人々を捉える広い視野を持つことは大変重要であり、どの現場にいても求められることだと感じています。専攻科での学びが、学生一人ひとりの看護観を深めてくれることを信じ、教育の充実に取り組んでいる少子高齢化やコロナ郡部の過疎化が進む中、人々が健康に暮らせるまちづくりに向けて、教育なども課題解決に向けの政治や経済、方々と必要があります。高知学園の長い歴史の中では、現在勉強に励む学生の皆様に存在感を強く思います。高知学園校友会のご発展をお祈りします。今後とも、後輩達を見守っていただけますようお願い申し上げます。